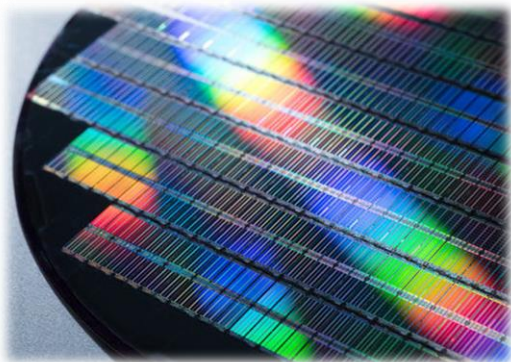




福岡県の半導体産業振興に向けた取組 ～新生シリコンアイランド九州の実現に向けて～



I 地元企業のサプライチェーンの強化

II 人材の育成・確保

III 企業誘致の強化

I 地元企業のサプライチェーンの強化

【企業の技術の高度化】

「福岡超集積半導体ソリューションセンター」の開所

- 「三次元半導体研究センター」等で培ったノウハウを継承し、半導体後工程の先進技術に特化して企業等の研究開発を支援する
「福岡超集積半導体ソリューションセンター」を2025年8月25日開所。



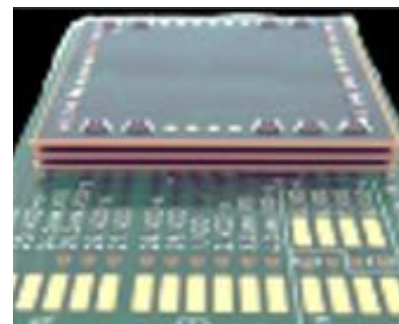
▲開所式の様子



▲センター外観



▲設備等



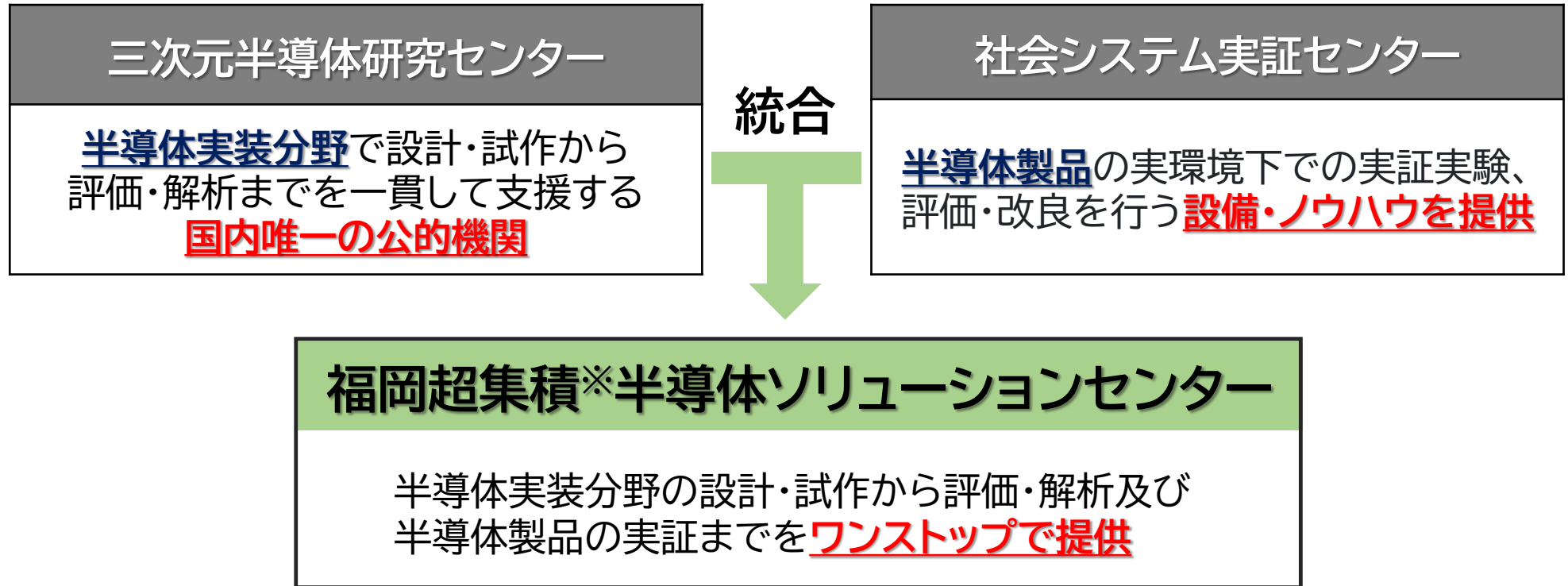
▲試作品の例

I 地元企業のサプライチェーンの強化

「福岡超集積半導体ソリューションセンター」の開所

●センター開所の目的

- ・半導体業界のトレンドである後工程の先進技術に対応し、企業の技術の高度化を図るため、「三次元半導体研究センター」と「社会システム実証センター」を統合し、新たに開所



※超集積とは

半導体後工程の先進技術（縦に積み上げる「三次元化」や横に隙間なく並べる「チップレット」等）によって、複数の半導体チップをコンパクトにまとめ、高度に集積させること。

I 地元企業のサプライチェーンの強化

「福岡超集積半導体ソリューションセンター」の開所

●センターにおける新たな取組

01 企業への高度な技術指導の実施

後工程技術の専門家を
「技術アドバイザー」に迎え、
高度な技術指導を実施

02 後工程技術人材の育成

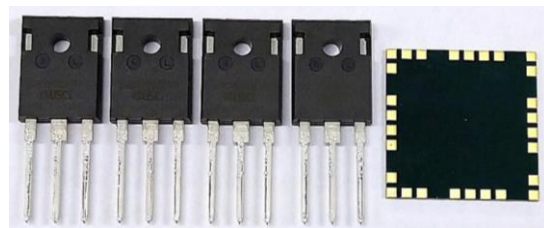
後工程を体系的に学習できる実習講座
を開設し、後工程の技術人材を育成

03 産学官共同開発の推進

産学官連携によりグリーンデバイスの
開発などを推進

04 研究開発機能の強化

企業版ふるさと納税等により新規設備
の導入を推進。新技術への対応を加速。



従来品（左）4個を
1つ（右）に集積

▲部品内蔵技術による高機能パワーモジュールの開発

（企業版ふるさと納税等）

令和6年度実績 1億1,427万5千円

令和7年度目標 5億円

Ⅱ 人材の育成・確保

「福岡半導体リスキリングセンター」における人材育成

- システム開発技術カレッジで培った「人材育成に関する取組・ノウハウ」を継承し、半導体分野やデジタル産業分野の重要技術に精通した人材を育成

開設日 2023年8月23日

センター長 東京大学 黒田忠広特別教授

講座内容 若手技術者からトップエンジニアまで幅広い人材を育成

〔作る側〕 半導体の設計、製造、テスト、装置など生産工程別の講座

〔使う側〕 自動車分野や組込み分野など、半導体を使うために必要な基盤技術を学べる講座



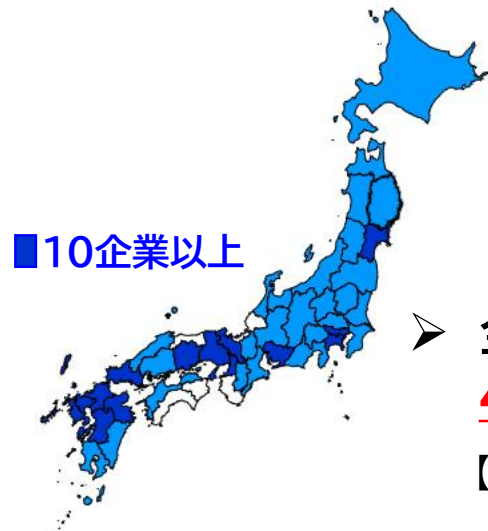
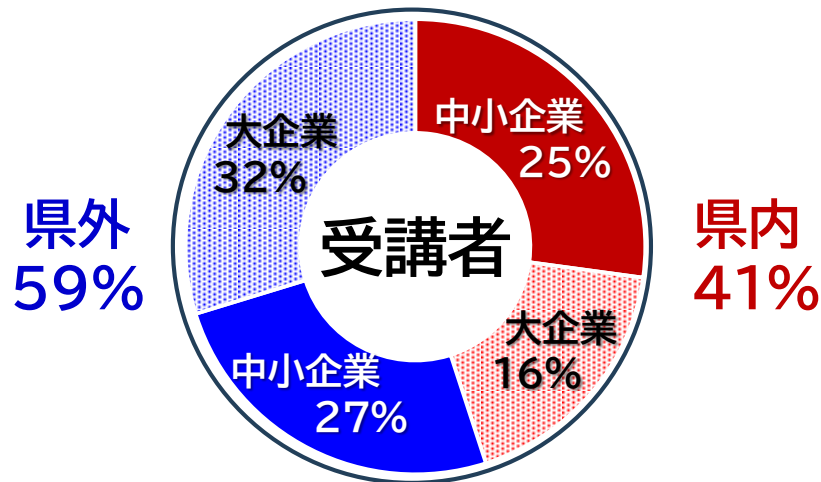
**5年間で25,000人の
半導体人材を育成！**



Ⅱ 人材の育成・確保

「福岡半導体リスキリングセンター」における人材育成

●公開講座の受講企業・受講者状況

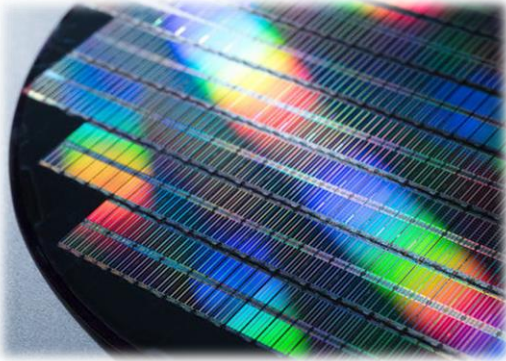


➤ 全国的な広がり、
41都道府県から受講
【R5年度～R7.9月末】



▲村井宮城県知事
(全国知事会長(当時))

「福岡県は日本のモデル」
先進的な取組を進めている
福岡から学びたい



新生シリコンアイランド九州の 実現を目指して！！

